

県有施設等の再編に関する要望書・意見書等について

	日付	団体名	件名	要望・意見等の要旨	備考
1	令和元年12月10日	まち遺産ネット仙台	宮城県美術館の現地存続についての要望書	・宮城県美術館の移転方針を見直し、「宮城県美術館リニューアル基本方針」に立ち返り、県民との対話の中で宮城県美術館のこれからをともに考えていくこと。	
2	令和元年12月10日	一般社団法人 日本建築学会東北支部	宮城県美術館（建物・外構等）の保存活用に関する意見書	・宮城県美術館の建築文化遺産の心的・美的・史的価値について改めて理解し、保存活用の方途（ソフト/ハード双方の存続をはじめとする保存活用の多様な解放）を検討することが肝要である。 ・（学会として）保存活用に関して、学術的観点からの相談を受ける。	
3	令和2年1月7日	宮城県美術館に関心と期待を寄せる有志グループ	宮城県美術館の移転、県民会館との集約化に関する方針についてのアンケート実施結果について	・令和元年12月9日から12月23日までの期間において実施した「宮城県美術館の移転、県民会館との集約化に関する方針についてのアンケート調査」の結果の公表。	郵送
4	令和2年1月24日	公益社団法人 日本建築家協会	宮城県美術館の存続に関する要望書	・県民や県外の人からも愛され、地域の良好な景観と文化を支え、建築的にも日本を代表する価値ある建築である宮城県美術館を現行のまま存続すること。	
5	令和2年1月27日	宮城県美術館の移転計画中止を要望する有志の会	宮城県美術館の移転計画中止を求める要望書	・次の4項目の理由から、宮城県美術館の移転計画を見直し、中止すること。（文化遺産 / 観光資源 / 教育文化環境 / 説明責任）	
6	令和2年1月28日	公益社団法人 宮城県芸術協会	県有施設等の再編に関する基本方針（中間案）宮城県美術館の移転、集約化に関する要望書	・将来予測の下、施設等の再編の方向は概ね是認できるものの、宮城県美術館の移転、県民会館等との集約化方針について、違和感を持つ県民の不信感を募らせる前のめりの対応は避けること。 ・中間案を推進する場合でも、現美術館が県内外から評価され、多くが維持を望む状況を重く受け止め、生かすべく知恵を尽くすこと。	
7	令和2年2月8日	宮城県美術館の現地存続を求める有志の会	宮城県美術館の現地存続に関する要望書	・県民の意思を尊重し、集約移転を見直して、川内という類い稀な自然豊かな地の利を生かし建築された宮城県美術館の現地で存続すること。	郵送
8	令和2年2月19日	まち遺産ネット仙台 他6団体	宮城県美術館の移転集約案についての要望書	・県の最終案において、十分な時間をとって県民との議論を重ね、移転集約案を最終案としないようにすること。	